



好文亭 紅葉の間

偕楽園内にある好文亭は天保13年(1842)に水戸藩第9代藩主徳川斉昭が自ら設計し建てられました。好文亭内の創建時の襖絵は昭和20年の水戸空襲で焼失し、現在の襖絵は昭和30年から同33年の復元工事で東京藝術大学日本画教官により描かれました。完成してから60年以上が経過した襖絵を修理するにあたり、襖絵の下張りとして使用する和紙に墨絵や書をかき、タイムカプセルとして次世代へとつないでいきます。みなさんの好文亭への思いを”襖絵タイムカプセル”に込めてみませんか？

襖絵タイムカプセル ～未来につながる好文亭への思い～

- 内 容：偕楽園の歴史や好文亭の襖絵修理についての講座のあと、襖絵の下張りとなる和紙に墨で絵や文字をかいていきます。
- 実施日：平成29年3月25日(土) 墨絵ワークショップ
※東京藝術大学による墨絵実技講座を行います。(3月25日のみ)
3月26日(日) 書ワークショップ
- 時 間：①10時～11時20分 ②13時～14時20分 ③14時30分～15時50分
- 会 場：弘道館 至善堂(水戸市三の丸1-6-29)
- 参加費：無料(観覧料別途)
- 定 員：各回24名(事前申込制) ※定員に達した場合はホームページにてお知らせします。
- 申し込み方法：弘道館事務所までお電話(029-231-4725)にてお申し込みください。
(お申し込みの際、氏名・連絡先・日時の希望をお知らせください。)



- 開館時間 9:00～17:00 (2/18～9/30)
 - 観覧料 大人200円 小中学生100円 ※満70歳以上無料
 - アクセス JR水戸駅北口から徒歩約8分
常磐自動車道水戸ICから約30分
- ※弘道館駐車場(13台)が満車の場合には茨城県三の丸庁舎駐車場をご利用ください。その際は必ず駐車券を弘道館料金所窓口にご提示ください。

弘道館事務所 水戸市三の丸1-6-29
TEL 029-231-4725 / FAX 029-227-7584

ふすまえ
襖絵タイムカプセル
未来につながる好文亭への思い

会場：弘道館

3月25日(土)

墨絵ワークショップ

3月26日(日)

書ワークショップ

主催：茨城県
後援：東京藝術大学